

令和5年度 課の運営方針書

教育部 中央図書館

1 課の運営方針

【課の使命】

「知の拠点」として、地域の読書活動・生涯学習活動の支援を行うとともに、地域の情報拠点としての役割も果たします。また、「知の広場」としての徳山駅前図書館は、新たなスタイルの図書館として、「賑わいと交流の場」の創出を図ります。

【課の目標】

- ① 読書普及啓発活動の推進
「第三次周南市子供読書活動推進計画」に基づき、子供が読書に親しむことができる環境整備を推進します。
- ② 利用者の増
幅広い層に対するサービスを展開することで、利用者の満足する図書館づくりに努め、利用者増をめざします。
- ③ 利用者への的確な対応
職員の資質向上を図ることで、多様化・高度化する利用者のニーズに対応します。
- ④ 生涯学習時代に対応した資料収集
各館の特徴を活かしながら、新鮮で広範囲にわたる資料の収集・充実をめざします。
- ⑤ 図書館施設の整備
安心安全かつ快適な読書環境を提供します。

【行財政改革への取組み】

- ・ 業務分担化、共有化、「見える化」を進め、過度の負担を軽減しつつ、利用者サービスの向上を図ります。
- ・ 利用者のニーズに応えられるように、新鮮で広範囲にわたる資料収集に努めるとともに、長期的に施設を維持できるよう、効率的かつ効果的な方策を進めます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(管理担当)図書館の管理運営、行事、電子図書館に関すること
(普及担当)図書館サービス、資料選択に関すること
(新南陽図書館)(福川図書館)(熊毛図書館)(鹿野図書館)地域の「知の拠点」としての図書館サービスに関すること
(徳山駅前図書館)「知の広場」としての新たなスタイルの図書館サービス、「賑わいと交流の場」の創出を図ること

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	41 人	うち	正職員	15 人	・	会計年度 任用職員	26 人	人件費	正職員	106,545 千円	会計年度 任用職員	61,040 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	------	-----	-----	------------	--------------	-----------

※R3職員平均給与(7,103 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	10,129 千円	歳出予算額	280,585 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	7 事業
-------	-----------	-------	------------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	2 生涯学習・人権 1 生涯学習の推進 3 図書館サービスの充実	利用者の多様なニーズに対応した資料・情報の充実を図ります。 歴史や文化等に関する地域資料を収集、保存し提供します。
2	2 生涯学習・人権 1 生涯学習の推進 2 学習機会の充実	第三次周南市子供読書活動推進計画に基づき、子供が読書に親しむことができる環境づくりを進めます。 だれもが利用しやすく、安心安全に滞在できる読書環境を整備します。